

ルカは異邦人であった。医者であるが、パウロと一緒に宣教をした。ルカの福音書は、ローマ帝国のテオピロに向けて手紙を書いた書である。

ルカの福音書は、3 つの特徴がある。①聖霊について強調している、②祈りについて強調している、③異邦人への宣教について強調している(手紙の相手が異邦人であるため)。

これが使徒の働きにもつながる。ルカの福音書は、キリストが神様に会う道となった真の預言者であることを強調している。

1.真の預言者	2.聖霊	3.万人預言者
▲福音書はイエスがキリストであることを言っている。ルカの福音書は、キリストが真の預言者であることを言っている。 1)真の王ー真の預言者の前に真の王である事を明確にしていくことが重要。 2)創 3:15 (わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは彼のかかとかみつく) (1)サタンはもともと天使なので力ある存在である。 (2)キリストがサタンを打ち破った真の王である(I ヨハ 3:8)。 2)ルカ 10:18 (イエスは言われた。「わたしが見ていると、サタンが、いなくまのうに天から落ちました。) (1)キリストの名前を使うと悪霊が打ち砕かれていく。 ー悪霊どもが服従する(ルカ 10:17) ー「天から落ちました」ー悪霊の力がなくなった ー黙 12:7-9 (さて、天に戦いが起こって、ミカエルと彼の使いたちは、竜と戦った。それで、竜とその使いたちは応戦したが、勝つことができず、天にはもはや彼らのいる場所がなくなった。) ・①キリストが悪魔に勝つ、②キリストが悪魔に勝ったので天使も悪魔に勝つ、③キリストの故に私たちも悪魔に勝利をする。 3)ルカ 10:19 (確かに、わたしは、あなたがたに、蛇やさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたのです。だから、あなたがたに害を加えるものは何一つありません。) (1)「蛇やさそりを踏みつけ」ー悪霊たちを打ち砕く (2)聖徒達が悪魔に勝利をするようになる。 (3)黙 12:5→「男の子」＝キリスト→イエス様がこの世に来て、十字架にかけられ、復活をして共におられることにより勝利をする。 (4)黙 12:17→「女」＝教会である。悪魔は聖徒たちと戦おうとする。 4)ルカ 10:20 (悪霊どもがあなたがたに服従するからといって、喜んではいけません。ただあなたがたの名が天に書きしるされていることを喜びなさい。) (1)救われたことで命が与えられて救いをうけることができるようになった。 (2)キリストが神様に会う道を開いて下さった。 (3)主に出会ったことが救われたことである(ルカ 10:22)。 (4)キリストは全ての問題の解決者である。 5)私たちは天国に名前が書かれているー喜び	▲証人となれるように聖霊を送る約束をして下さる。 1)ルカ 10:21 (イエスは、聖霊によって喜びにあふれて言われた。「天地の主であられる父よ。あなたをほめたたえます。これらのことを、賢い者や知恵のある者には隠して、幼子たちに現してくださいました。そうです、父よ。これがみこころにかなったことでした。) (1)私たちに聖霊が臨まれるようになる。 2)ルカ 24:49 (さあ、わたしは、わたしの父の約束して下さったものをあなたがたに送ります。あなたがたは、いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまっていなさい。) (1)福音を伝えるために力を下さった。 ー聖霊を遣わしてください。 3)使 1:4-5 (彼らといっしょにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを授けたが、もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです。) (1)聖霊のバプテスマを受ける (2)地の果てにまでキリストの証人となる(使 1:8) 4)使 2:1(五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。) (1)約束を掴んで祈るときに聖霊が臨まれる。 (2)7 つの祝福 ・身分：聖霊様が共におられる・導き・働きー証人 ・権威：不信仰をせずに権威を使い打ち砕く (暗闇を砕く,天使の助け,天国の背景,世界福音化)	▲証人となる。万人預言者となる。 1)ルカ 10:1 (その後、主は、別に七十人を定め、ご自分が行くつもりすべての町や村へ、ふたりずつ先にお遣わしになった。) (1)弟子と 70 人要員(聖徒) ー万人預言者(伝道者)である。 (2)イザヤ 61:1 (神である主の霊が、わたしの上にある。主はわたしに油をそそぎ、貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、) ・福音を伝えるために私を召す。 (3)ヨエ 2:28-29 (その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りには夢を見、若い男は幻を見る。その日、わたしは、しもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。) ・聖霊が臨むと万人預言者(伝道者) (4)私が生きる理由は伝道のため (5)使 6:10 (彼が知恵と御霊によって語っていたので、それに対抗することができなかった。) (6)使 8:29 (御霊がピリポに「近寄って、あの馬車といっしょに行きなさい」と言われた。) ▲結論ー私は預言者(伝道者)。 (1)伝道を 2 人以上のチームでする (2)現場地教会、職場礼拝、家庭礼拝を通して、共に祈り・伝道をする。 (3)特別早天祈祷会ー聖霊の満たし

現場地教会(2019年5月31日～2020年6月6日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「全ての問題の解決者、真の預言者であるキリスト」(ルカ 10:17-24)

【讚美】 178 恵みふかきみ神よ

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本 2%福音化(使徒 18:9-10) 12. 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. キリストが、サタンを踏み砕いて奴隷だった私を解放してください、真の神様が共にいる永遠のいのちと、サタンに打ち勝つ権威を与えられ、すべての問題を解決されたことを感謝します。 2. すべての問題を解決したキリストの証人になるべく、聖霊様が私と共にいて、癒しと力を与えてくださることを信じます。 3. イエスのいのち・力に集中して聖霊充滿を受け、自分の現場で福音を宣べ伝える証人の使命を回復し、万人預言者の務めを果たすことができますように。
お知らせ	今週は特別早天祈祷会をします(月～金曜) ペンテコステ週間
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	